

第321号 (30期、第3号)
2012年7月14日発行
光が丘ゆりの木北自治会
東京都板橋区赤塚新町
3-32-11-511
発行責任者 塩原継雄
3977-0228

ゆり北

- 〔今号の主な記事〕
- ・春の板橋クリーン作戦(1面)
 - ・団地内放射線量測定結果(2面)
 - ・金環日食観察日記(3面)
 - ・夏まつりボランティア募集(3面)
 - ・花を咲かせたい(4面)
 - ・下赤塚子どもまつり(4面)

春の板橋クリーン作戦(団地内一斉清掃)

～年ごとに広がる交流の輪～

古布・古着の回収でお家の中もスッキリ



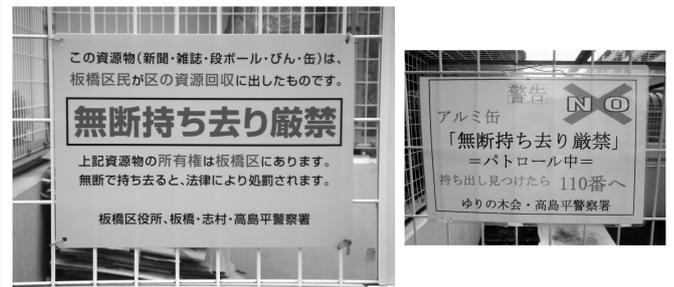
団地内一斉清掃に励む居住者の皆さま

【春の板橋クリーン作戦報告】

- (1)実施日時：6月10日(日) 午前10時～11時
東京の梅雨入りは6月8日、前日から雨
午前6時頃から急速に回復、午前10時には晴天
- (2)参加人数：〔179世帯〕〔224名〕
前年 〔177世帯〕〔214名〕
- (3)分別収集した資源ごみ・不燃ごみ
 - ①可燃ごみ90ℓ袋で〔4.5袋〕前年〔15袋〕
 - ②不燃ごみ20ℓ袋で〔1袋〕前年90ℓ袋〔2袋〕
 - ③資源(瓶・缶・ペットボトル)前年同様少量
- (4)特記事項
 - ①一斉清掃開始前の放射線量測定
午前9時から防犯防災部が主体となり、板橋区より借り受けた測定器3台で、昨年11月24日以来の測定を行い、午前10時に安全であることを報告し清掃を開始しました。
 - ②「側溝の清掃」は今回行わないことにしました。
 - ③不法投棄(?)の物雪かき用具1台(クリスターダンプ型)11号棟前の倉庫に保管しました。
 - ④「古布・古着の回収」
衣替えの季節に合わせて回収を行いました。
 - ⑤「無断持ち去り厳禁」ボードの取り付けを行いました。
全体の感想として、ごみの量が少なかったことと、参加人数が2010年から3年続けて200人を突破!したことです。
日常の清掃を担当されているスタッフさんの努力のおかげ

げもありますが何といたっても住民意識の結果だと思えます。
生活環境部としてこれまでの活動の中で感じることは、時代とともに人々の考え方が変わってきたことです。
・マンションは戸の集合体ではありますが、個ではありません。
・「生き方」は自由でも「暮らし方」にはルールがあります。
他人に迷惑をかけず、身勝手な行動は慎まなければならないと広報をしてきました。

資源持ち去り禁止ポスターの掲示



違反もまだまだ横行、5月中旬頃からゆり北住民以外の外部者による泥棒の被害がでています。これまでも古紙や雑誌の価格が高騰した時泥棒が発生しました。その後、ごみ集積所に鍵を掛けることで分譲棟は解決しましたが、賃貸棟は未解決の状態です。

今度はアルミ缶泥棒です。「ゆりの木会」の皆さまがごみ集積所の美化と資源リサイクル活動として、アルミ缶の回収を行っていますが、これが狙われました。“雨にも負けず、風にも負けず、雪にも夏の暑さにも負けず”日々集めて回ったアルミ缶がゴッソリ盗まれました。なんとも悔しい・・・。

被害届は出しましたが、住民が監視している意思を表すため清掃事務所より「無断持ち去り厳禁」のボードをもらい受けてごみ集積所に取り付けました。

今後このような泥棒や不審者を見かけたら、110番するか、お近くの自治会役員にお知らせください。

昨年「絆」の文字が世界を飛び回りました。これまで深めてきた「ゆり北の絆」をさらに太くしていきましょう。
清掃終了後は、飲み物を配って交流の場を設けました。

(生活環境部)

第2回団地内放射線量測定調査結果

放射線量は前回と同じか若干小さくなっていました ＝今後も半年間隔で測定を行っていく予定です＝

春の板橋クリーン作戦(団地内一斉清掃)実施に際し、昨年11月の放射線測定から約6か月が過ぎたこともあって、板橋区から測定器を3台借用して、クリーン作戦実施日の6月10日(日)に、団地内の放射線量測定を行いました。

清掃開始前の午前9時に昨年と同じ場所で測定して、昨年と同じか若干小さくなっていることを確認しました。清掃終了後は住民が希望する場所で測定を行いました。それらの測定結果を下表にまとめました。測定は、1か所で連続して30秒間隔で5回行い、機器性能が安定する3～5回目の測定値を掲載しています。なお測定値は、小数点以下第3位を四捨五入して、2桁で表示しています。

前回平均欄に『無』と記載された個所は、今回新規に測定した個所もしくは高さです。

板橋区は子どもが常時立ち入る公共的な場所で、地上1メートルで毎時0.23マイクロシーベルト以上の空間放射線量率が測定された場合は除染を行う方針とのことです。今回の結果はいずれも該当していません。

ただし、雨水溝や集水桝に溜まった落ち葉のすぐ上では0.23マイクロシーベルト/時を超える結果もありますので、今後ともそれらの清掃には十分な注意が必要です。(防犯防災部)

1 測定概要

- (1)実施日時；2012年6月10日(日)午前9時あるいは11時
 (2)天候；晴
 (3)測定機器；堀場製作所製 Radi (13万円)
 (4)測定者；自治会役員
 (5)立会者；自治会役員、管理組合役員、住民希望者

2 測定結果

単位：μSv/h(マイクロシーベルト/時)

測定場所			測定時刻	高さ(cm)	3回目	4回目	5回目	平均	前回平均	
(1)	1号棟北側	駐輪場	11	100	0.07	0.07	0.06	0.07	0.08	
(2)	2号棟西側	緑地帯	11	1	0.09	0.09	0.08	0.09	0.09	
			9	100	0.06	0.06	0.06	0.06	無	
(3)	3号棟西側	電気室周りの排水溝	11	1	0.07	0.07	0.08	0.07	0.10	
(4)	3号棟側溝	落ち葉を入れた袋	11	1	0.27	0.27	0.29	0.28	無	
(5)	赤塚新町小学校東門	楕下	9	1	0.07	0.07	0.07	0.07	無	
			11	100	0.07	0.07	0.07	0.07	0.09	
(6)	5-7号棟	排水溝	11	1	0.12	0.11	0.12	0.12	無	
			11	100	0.09	0.09	0.09	0.09	無	
		集水桝	中の葉*	11	1	0.69	0.70	0.66	0.68	無
			蓋の上	11	100	0.14	0.14	0.14	0.14	無
(7)	6-7号棟間	赤い公園 砂場	11	1	0.08	0.09	0.09	0.09	0.09	
			9	100	0.07	0.08	0.07	0.07	無	
(8)	7号棟1号室・2号室階段入口	排水溝土砂	9	1	0.20	0.20	0.21	0.20	0.27	
			9	100	0.09	0.10	0.10	0.10	0.10	
(9)	8号棟東側	滑り台着地点	11	1	0.11	0.12	0.12	0.12	0.17	
(10)	8-9号棟間	排水溝(集水桝)	11	1	0.09	0.10	0.09	0.09	0.10	
			9	100	0.10	0.10	0.10	0.10	無	
(11)	9号棟北側	緑地帯	11	100	0.07	0.07	0.08	0.08	0.08	
(12)	10号棟南側	ゆりの木通り	落ち葉	11	1	0.06	0.06	0.07	0.06	0.11
			歩道	11	100	0.07	0.07	0.08	0.08	無
(13)	10号棟	軒下	9	1	0.08	0.07	0.07	0.07	無	
			9	100	0.06	0.06	0.07	0.06	無	
(14)	11号棟西側	児童館行階段前ベンチ	9	1	0.08	0.07	0.06	0.07	0.09	
(15)	11号棟南側	保育園横	11	1	0.08	0.07	0.06	0.07	無	
(16)	11号棟南側	保育園前歩道排水溝	11	1	0.09	0.09	0.11	0.10	無	
			11	100	0.10	0.09	0.09	0.09	無	
(17)	11号棟南側	プリン公園	中央	9	100	0.07	0.08	0.08	0.08	0.08
			砂場	9	1	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
			ブランコ	9	1	0.07	0.07	0.08	0.07	0.08
(18)	12号棟前	空中公園	中央	11	100	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07
			花壇	11	1	0.08	0.08	0.08	0.08	0.09
(19)	12号棟北側	駐車場後方の排水溝	9	1	0.23	0.23	0.24	0.23	無	
			9	100	0.09	0.10	0.10	0.10	無	
(20)	14号棟南側	歩道ベンチ	9	100	0.07	0.07	0.07	0.07	0.08	
(21)	商店会広場	花壇ベンチ	11	1	0.11	0.10	0.09	0.10	0.10	
(22)	14号棟北側	掲示板横(団地入口)	9	100	0.07	0.06	0.07	0.07	無	
(23)	むつみ台団地との区界道路	排水溝の土砂	11	1	0.08	0.08	0.08	0.08	0.24	
			11	100	0.08	0.07	0.07	0.07	0.10	

注記 *この集水桝は、常時コンクリート製の蓋を被せてありますので、蓋の小さな穴を介して中の落ち葉に直接触れることができません。



6-7号棟間
赤い公園 砂場



8-9号棟間
排水溝(集水桝)



11号棟西側
児童館行階段前ベンチ

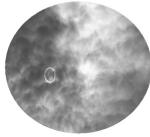


11号棟南側
保育園前歩道排水溝

太陽と月と地球の天体ショー

金環日食観察記

たのしかったよ



光が丘公園で
金環日食を見る阿部さん一家

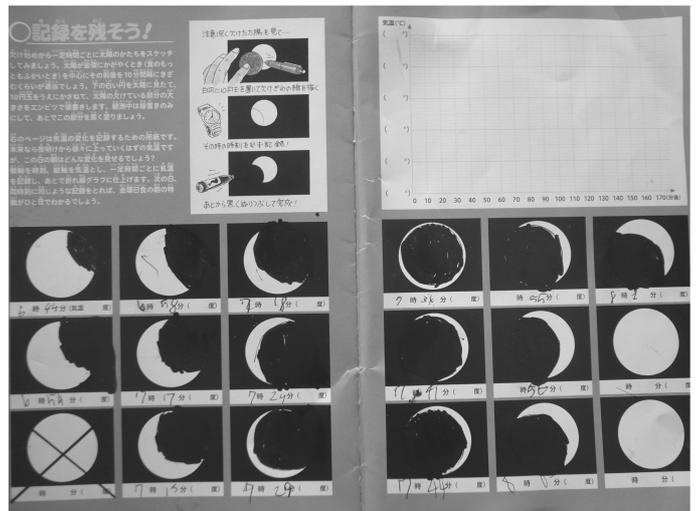
我が家の金環日食観察

阿部有希

今回の金環日食のために、日食用のサングラスを買いにいったり、数日前に夫が同時刻の太陽の位置を確認しに光が丘公園にいったりと万全の態勢でしたが、どんなに準備をしても太陽が出なければ何も見ることはできないのが天体観測の難しいところです。

当日はまさかのよいお天気！小2の娘は、「金環日食観察ノート(旬報社刊)」の日食記録ページ(白い丸が並んでいて、10円玉をあてて線を引いていくと日食の進行がわかるもの)を広げ、太陽とノートを見比べながら日食を楽しみました。4歳の息子は、「おひさまがお月さまになっちゃった！」と騒ぎながら見ていました。金環日食最大の時は、かなり雲が出ましたが、そのおかげで、サングラスなしでも見る事ができ、より多くの方が楽しめたのだと思います。金環日食も終わり、娘を学校に送りながら、ゆり北に戻ってくると、まだ外廊下などでたくさんの方が太陽を見上げている姿がありました。いつもなら朝の大忙しの時間ですが、金環日食のおかげでよい朝を過ごせました。

後日、娘が「大きくなって、お母さんたちがいなくなって、この観察ノートを見たら、日食とお母さんたちのこと思い出して、泣いちゃうかもな」といっていました。次の金環日食は見ることはできないけれど、子どもたちと、天体の不思議な体験を共有できてよかったです。



真歩さんの金環日食観察ノート

阿部真歩

金環日食をみるまえは、どういのだらうかと思っていました。見てみたら、きれいでした。5月21日は、朝早く朝ごはんをもって、光がおか公園のグラウンドで見ました。学校の友だちもきていました。7時34分にたいようと月がきれいにかさなりました。みか月みたいだった。さいごは、めがねをかけなくても見えたよ。うれしかったよ。さいごのさいごは、みか月がはんたいになったみたいだったよ。かぞくとおばあちゃんてみたよ。きゅうに日食の時、くらくらしたよ。たのしかったよ。

さあ、祭りの季節がやってきました！

夏まつりボランティア募集中

今年は 8月25日(土)・26日(日) に開催します

今年も自治会と商店会は、夏まつりを楽しくて元気の出るものにするために実行委員会を結成して準備を進めています。

また、あわせておまつりのお手伝いをしてくださる方を募集しております。

ご協力いただける方は、お近くの役員までご連絡ください(内容は、右表のとおりです。日時に合わせて都合のよい日をお選びください)。



昨年の舞台組み立て作業の様子

	8月19日(日)	8月25日(土)	8月26日(日)
舞台設営	9:00~13:00	9:00~12:00	-
会場設営	-	10:00~15:00	13:00~15:00
清掃・警備	-	15:00~22:00	15:00~22:00
お楽しみコーナー	-	14:00~19:00	15:00~19:00

雨に映える 色とりどりの花たち



春夏の草花の植え付けをする
フラワーボランティアの皆さん

フラワーボランティア「花を咲かせたい」

代表 香田義治

長い冬の間頑張ってくれた「パンジーと葉ボタン」とは季節とともにお別れをして、春夏に向けた花とバトンタッチしました。5月の連休後にメンバーの皆と相談して「日々草とマリーゴールド」を植え付けました。赤・ピンク・白など可愛い花が「日々草」で、オレンジ・黄色など色鮮やかな花が「マリーゴールド」です。秋の気配が感じられる頃まで「ゆりの木商店街」の花壇で一生懸命花をつけて皆さんの目の保養になればと思っています。

そして今年は花壇の周りに可愛いミニフェンスを設置して装いを新たにしました。これを機会にますます皆さんに愛される場所になってほしいと願っています。

その他、最近の試みとして植栽の空きスポットに緑の育成を図り、各種の種を蒔いて育てています。

最後にお願い一つ。花はタバコの吸殻やゴミが嫌いです。捨てないようにお願いします。

ゆりの木サロン通信

ゆりの木サロンもはや9回目を迎え、来場された方もスタッフも、サロンで過ごす時間を楽しめるようになりました。6月のサロンでは、来場された方にはサプライズになったと思いますが、お茶の先生による濃茶の一杯をいただくことができ、至福の時間を味わっていただきました。

「一度は行って見たけれど…」という方、一度であきらめず、もう一度来てみてください。スタッフとともに、ふれあいのあるサロンを作りませんか？

次回は7月25日(水)です
ご来場をお待ちしています

楽しかったね 下赤塚子どもまつり 少年健全育成下赤塚地区委員会主催



サバイバルトライアスロン
第一関門のトンネルに入る子どもたち

下赤塚子どもまつりに参加して

ゆりの木児童館 西崎美穂

今年度の下赤塚子どもまつりに、各児童館は「児童館オリンピック2012」として、4つのゲームを出ささせていただきました。

あさひが丘児童館の「ころりんマラソン」、赤塚新町児童館の「ふうせんやりなげ」、赤塚児童館の「ドキドキアチャーリー」、そしてゆりの木児童館の「サバイバルトライアスロン」です。

参加した子どもたちは4つのゲームをこなして、100点以上には金メダルのチョコレートを景品として出しました。また、100点に届かなくても4回まで挑戦できますので、ゴール受付スタッフが「惜しい！90点！」と心を鬼にして「また来てね」と帰します。ようやくもらった景品は格別です。

各ゲームに従事して下さった町の方々やボランティアの皆さんもベテランです。得点が出やすいように臨機応変に対応していただきました。児童館コーナーの重労働にもめげず子どもたちに笑顔で声をかけて下さったりと、参加者も大変喜んでいました。本当にありがとうございました。

来年もぜひ、身近な温かいお祭りを一緒に盛り上げていければと思います。



<編集後記>

今年度、広報部は中谷 (5-806) 横川 (6-305) 太田 (6-403) 藤崎 (7-104) の4人で担当します。よろしくをお願いします。